



清 風

令和5年4月6日
学校だより4月号
羽村市立羽村第二中学校

信頼し合える学校 ～みんなが輝く羽村二中へ～

校 長 清水 大史

桜吹雪に迎えられ、令和5年度が始まりました。2年生162名、3年生188名で、本日、始業式を実施しました。明日の入学式で新入生を迎え、全校生徒が揃って学校生活をスタートします。今年度も認め合いや学び合いの心を大切に「信頼し合える学校」を創り、さらに、一人一人の良さを見つけて伸ばし「みんなが輝く羽村二中」を目指していきます。全教職員で力を合わせ、保護者の皆様や地域の皆様とともに、大切な生徒たちを育てていければと思っております。ご支援のほど、宜しく願いいたします。

「始業式の講話より」

令和5年度が始まりました。新たな学年、学級でのスタートとなりましたが、皆さんには、ぜひ新たな仲間との出会いを大切にしてもらいたいと思っています。今まで、話したことがなかった人でも、話してみたら、今までで一番仲の良い親友になるかもしれません。新たな出会いは不安かもしれませんが、逆に、新たな仲間をつくる大きなチャンスでもあります。自分の視野を広げたり、成長させたりするチャンスにもなるように思います。そんな未来を自分で創っていけように、イメージしてみてください。

次に、今年度の羽村二中のスローガンについて、話をしたいと思います。昨年度の「信頼し合える学校」に加え、今年度は「みんなが輝く羽村二中」を目指したいと考えています。昨年度は、「信頼」に挑戦してくれた場面を目にしました。ありがとうございます。今年度も「信頼」や「輝き」に挑戦してくれたら嬉しいです。では、どうしたら「信頼」や「輝き」を実現することができるのでしょうか？

私はこう考えています。信頼し合うためには、まず、お互いの話をしっかり聴き合い、お互いを認め合うことが必要になります。そして、学校生活、授業、行事、生徒会活動などにおいて、思いやりの気持ちや、学び合いの気持ちを大切にしていけると、徐々に信頼関係は深まっていくように思います。信頼関係が深まっていけば、安心して頑張れることが増えていき、「みんなが輝く羽村二中」に繋がっていくのではと考えています。皆さんはどう考えますか？ ぜひ、みんなで力を合わせて、実現していけたら嬉しいです。

最後に、新年度の始まりに当たって、何か心配なことや、悩みがある人がいたら、誰でもよいので、話しやすい人に相談してください。少しでも安心して、元気な気持ちでスタートできるようにしたいと思います。